

【検討単語】	2017年 第1回	【結果の記入方法】創作手話…◎ 合成手話…○ 組み合わせ…● アレンジ…△ 保存手話…保 ラベル追加…△ 検討不	意味付け	参考単語	各案	結果	表現の仕方	本委員会	結果	検討経緯
32	一矢報いる		敵の攻撃に対して、矢を射返す。転じて、自分に向けられた攻撃・非難などに対して、大勢は変えられないまでも、反撃・反論する。		北海道 1. ● 2. ● 東北 ● 関東 ◎ 北信越 ア 東海 ● 近畿 ◎ 中国 四国 保 九州 ○	1. <批判される>→<批判する> 2. <批判される>→<対等> ア 左手5指先を自分に向け、右人差し指を相手に出す ◎ 左手人差し指を手前に向けて動かし、右人差し指で押し返す ア 斜めから攻めて一本突き刺さる ● 二、三回突かれ、1回突き返す。 ◎ 接して負けそうになると押し出す	● 組み合わせ		<反撃>と同じ表現でいいか？ →やられっぱなしだが、最後に何か手を打つという意味では、違った表現の方が良い。 →「やられっぱなし」は保存手話がある。(両手人差し指で次々と打たれる様子) →「一矢報いる」ところは、こちらから一本打つ表現がしっくりくる。  ⇒(両手人差し指で次々と打たれる様子)+(右手人差し指でこちらから相手に一本打つ)	
33	劇的		①劇で見るように、緊張・感動を呼び起こし、強い印象を与えるさま。 (例:「劇的なシーン」など) ②劇の筋のように、平凡でなく起伏が多いさま。 (例:「劇的な生涯」など)		北海道 ① ● ② ● 東北 ● 関東 ● 北信越 ア 東海 △ 近畿 △ 中国 四国 ○ 九州 △	①<劇>→<的>→<感動> ②<劇>→<的> ● (漢字通り)「劇」+「的」 ● 「劇」+「～的」 ア 変わる △ 「すごい」に同じ。 △ 「すごい」 ○ /違う/ 形 で /劇/の動き △ 手話「変わる」を大きく表現する	△ ラベル追加		この言葉をシンプルに表すと、「凄い」になる。  ⇒<凄い>にラベル追加 ※東海班と近畿班の案を採用。	
34	電子マネー		電子的なデータのやりとりによって決済を行う決済サービス。カードをレジなどに置いてある端末に「ピッ」と触れさせるだけで支払いができる。しかも、精算の時にサインする必要はない。		北海道 ◎ 東北 ○ 関東 ◎ 北信越 ア 東海 ◎ 近畿 ア 中国 四国 ○ 九州 ○	右(電子マネーを当てる様子)+左<金>を右手に近づける 参考:チケットレス ○ 「電気」+掌を下に向けて軽く抑える ◎ 左手2指で半円を水平に置き、右手の2指をコの字にして上に乗せてから「金」にして下から前を出す ア 「お金」にカードでベタッとつける様子 ○ カードをかざす様子をし、/お金/ ○ 左手手話「お金」右手で、カードでタッチする写像表現	◎ 創作手話		東海班の表現案がとても分かりやすい。  ⇒左手の手のひらをタッチするように前に置き、手のひらからお金を出す。 ※東海班の案を採用。	
35	復興庁		刻も早い復興を成し遂げられるよう、被災地に寄り添いながら、前例にとらわれず、果敢に復興事業を実施するための組織として、内閣に設置された組織です。 復興庁は、(1)復興に関する国の施策の企画、調整及び実施、(2)地方公共団体への一元的な窓口と支援等を担います。(「復興庁」HPより)		北海道 ● 東北 ● 関東 ● 北信越 保 東海 ● 近畿 ● 中国 四国 ● 九州 ●	<復興>→<庁> ● 「復興」+「庁」 ● 「復興」+「庁」 保 復活+庁 ● 復興+庁 (動画は「復旧」の誤り) ● 「復興」+「庁」 ● /復興/ + 庁 (空書で 丁 ) ● 保存手話「復興」+手話「庁」	保 保存手話		文字通りの表現になる。これはろう者の間でも見られる表現。  ⇒<復興>+<庁> 北海道班・東北班・関東班・北信越班・東海班・近畿班・四国班・九州班の案を採用。	
36	化粧水		化粧水は、洗顔後の素肌を、まず一番につける基礎化粧品です。化粧水の効果は、お肌を保湿して、キメを整えること。洗顔後のお肌は、保湿に必要な成分や油分も汚れと共に落とされてしまった不安定な状態。ここに、化粧水ですみずみ水分と保湿成分を補うことで、お肌に潤いを与え、続く美容液なども浸透しやすい状態を整えます。目的や肌質などによって種類や含まれる成分などが異なり、どれを選べばいいのか迷う人も多い。		北海道 ◎ 東北 ○ 関東 ◎ 北信越 ア 東海 ● 近畿 ◎ 中国 四国 ● 九州 ◎	化粧水を手にとり顔に塗る様子 ○ 左手瓶から右手に2度ほど振り、右手で数回顔を叩く ◎ 左掌に右手でビンを振って化粧水を出すしぐさ+両手をすり合わせてから顔に塗る ア 化粧水を吹いて顔に化粧水する ● 化粧+水 ◎ 片手に顔を振って化粧水を入れ、もう一方の手でなじませて顔につける様子 ● /液/ + 顔につける様子 ◎ 化粧水を瓶から出して、顔につける写像的表現	保 保存手話		これは、主に女性の方が化粧水をつける様子をそのまま表現することになる。ろう者の間で見られる表現を取り入れたい。  ⇒両手で両頬をパンパンする+<水>	
37	ファンデーション		顔全体に塗ることで、肌の表面の凹凸や色を整えたり、シミやしわ・毛穴等を目立たなくするための化粧品。おしろいを固めたり、油性の基剤におしろいを練りこんで液状にして作られている。粉状のパウダーファンデーションや、液状のリキッドファンデーション、クリーム状のクリームファンデーション等があり、仕上がりや肌質、用途によって最適なものが変わってきます。		北海道 ◎ 東北 ○ 関東 ◎ 北信越 ア 東海 ア 近畿 ◎ 中国 四国 ○ 九州 ◎	コンパクトからファンデーションをとり塗る様子 ○ 左掌から右手(パフを持つ仕草)で顔に数回ぬる ◎ 右手「フ」の指先で左手の掌に塗り、そのまま顔の左から右に3カ所触る(つけるしぐさ) ア 化粧するしぐさをそのまま ア 「おしろい」の手話で、はたかではなく撫でる。 ◎ ファンデーションにパフにつけて顔につける様子 ○ ファンデーションをつける様子 ◎ 固形のファンデーションを顔につける写像的表現	保 保存手話		これは、主に女性の方が化粧水をつける様子をそのまま表現することになる。ろう者の間で見られる表現を取り入れたい。  ⇒ファンデーションを顔に塗る様子	
40	伝家の宝刀		家に代々伝わる大切な刀。転じて、いざというときに出す、とっておきの切り札のこと。切り札。(例:「伝家の宝刀を抜く」など)		北海道 ○ 東北 ● 関東 ◎ 北信越 ア 東海 保 近畿 ◎ 中国 四国 ● 九州 ●	<とっておき>+<切り札> ● 「最後」+「覚悟」 ◎ 左腰の辺りで「保存」+刀を鞘に納めるように両手拳の親指側を付ける ア 鞘から手のひらを出す。(遊戯王のイメージ) 保 刀を抜く仕草 ◎ 隠してカードを出す様子 ● 上から順に降りてくる様子 + 腰に刀 ● 手話「歴史」+手話「刀」	△ ラベル追加		この言葉とほぼ同じ意味で使われている手話は<切り札>  ⇒<切り札>にラベル追加	
41	インセンティブ		「動機、刺激」という意味で、この意味から、「やる気を起こさせる」目的を達成させるための「刺激」という意味で使われる。		北海道 ◎ 東北 ○ 関東 ◎ 北信越 ア 東海 ○ 近畿 ○ 中国 四国 ◎ 九州 △	右<ひ>を胸に刺す→<やる気が出る> ○ 左掌を右人差し指で指す+「目覚め」(ゆっくり開く) ◎ 掌を手前に向けて開いた左手の甲を右人差し指で数回つつく ア 心に握りこぶしを詰めて蓄くなる ○ 右手で左手を突き、「モチベーション」 ○ 人差し指に「おだてる」 ◎ 指先を合わせた右手を顔に当てる △ 手話「動める」	△ ラベル追加		この言葉を日本語訳すると<刺激>にもなる。 →<刺激>と同表現としても、意味が伝わると考えられる。  ⇒<刺激>にラベル追加	
42	顔末・顔末		《「顔(いだき)」から「末(すえ)」までの意」事の最初から最後まで。事情。一部始終。(例:「事件の顔末」「事の顔末を語る」など)		北海道 保 東北 ○ 関東 ○ 北信越 ● 東海 ● 近畿 ● 中国 四国 ● 九州 ●	<終わり>×2→<最後> ○ 左掌に右人差し指を右から移動+「様子」 ○ 右手で「始まる」を表現し、小指下側で指先前方に向けて立てた左手の掌に、そのまま指先を付ける ● 流れから末 ● 「起こる」+「まで」 ● 「今まで」+「全て」 ● 指先を前に出した左手 + ~ + 指先を前に出した右手 ● 手話「最後」+手話「結果」	保 保存手話		「最初から最後まで」の意味で、すでに使われている表現は無いのか？ →左掌に右人差し指を右からあてる表現が使われ、この言葉にも使える。  ⇒左掌に右人差し指を右からあてる	
43	先入観		前もって持っている固定的な観念。それによって自由な思考が妨げられる場合。先入見。先入主。(例:「先入観にとらわれる」など)実際の体験に先立って、ある特定の対象に対して持つ主観的価値判断。体験に先立つ歴史的、社会的、宗教的など種々の要素によって形成され、好意的な場合と悪意のある場合とがみられる。		北海道 ● 東北 ア 関東 ○ 北信越 ● 東海 保 近畿 ● 中国 四国 ● 九州 ア	前×2→<記憶する> ア 左手5指を右人差し指が前に出る+「感想」 ○ 右こめかみの位置で人差し指を立てた右手を斜め上に出す+「思い込み」 ● 想像+顔に思い込む 保 右手の人差し指をこめかみに当て、握った右手で小刻みに回す ● 「思う」+「込める」 ● /最初/ + 顔に入る様子 ア 手話「困い」を右側顔部で表す。	保 保存手話		この意味で使われている保存手話は無いのか？ →東海班の案(右手の人差し指をこめかみに当て、握った右手で小刻みに回す)が最も適している。  ⇒右手の人差し指をこめかみに当て、握った右手で小刻みに回す ※<思い込み・思い込む>もラベル追加 ※東海班の案を採用。	
44	早合点		よく聞いたり確かめたりしないうちにわかつつもりになること。早のみこみ。はやがつてん。(例:「早合点して失敗する」「早合点して、一人先に帰った」など)		北海道 保 東北 ア 関東 ◎ 北信越 ● 東海 ● 近畿 ア 中国 四国 ● 九州 ●	<のどが濁く> ア 右手「認める」を3回繰り返す+「後悔」 ◎ 右手で胸を素早く何回か叩く(「ホ」の口形で) ● A ● 慌てる+決める B ● スルー+決める ● 慌てる+うなずく ア 「わかつた」を素早く表現して胸をたたく様子 ● /顔く/ (何度も早く) + /わかる/ (繰り返す) ● 手話「途中」+手話「わかる」	保 保存手話		これは、意味を捉えてそのまま表現することになる。 →せつかな人が、相手の話が終わらないうちに分かったような様を示す保存手話がある。  ⇒<あわてる>+<分かる>(右手で胸を素早く2回たたく) ※<分かる>には、<分かった・合点・よっしゃ>もラベル追加	

単語	意味	参考	各県	結果	表現の仕方	本委員会 結果	検討経緯
1	電話リレー	聴覚障害者と聴者を電話リレーサービスセンターに いる通訳オペレーターがチャットを(LINE、専用ウエ ブチャット)用いて、「手話や文字」と「音声」を通訳す ることにより、電話で即時双方向につなぐサービス です。 http://www.jfd.or.jp/info/2013/20130813- tvdnwa-shishin.pdf	https://www.jfd.or.jp/2016/10/23/pid15754	北海道 ● 東北 ● 関東 ○ 北信越 ● 東海 ● 近畿 ● 中国 ● 四国 ● 九州 ●	● <リレー又はタッチ>→<電話> ● <電話>+<仲介> ○ 「電話」+「つなぐ」 ● 手話+向かいの相手に電話をかけ、横へ電話をかける ● 中継+電話 ● 「電話」+線がつなぐ様子 ● つなぐ+電話 ● 右手で/電話/ + /つなげる/ ● 手話 「手話」+横方向に 手話「電話をかける」	● 組み合わせ	ほとんどの班が<電話>+つなぐ表現 ⇒<電話>+<仲介> ※東北班・関東班・東海班・中国班・四国班の案を採用
2	音声認識	人間の声などをコンピューターに認識させることで あり、話し言葉を文字列に変換したり、あるいは音声 の特徴をとらえて声を出している人を識別する機能 を指す。 (会話・会議等のコミュニケーションツールとして、音 声認識を活用した「音声会話支援アプリ」が普及し つつあります)		北海道 ● 東北 ア 関東 ア 北信越 ◎ 東海 ● 近畿 ○ 中国 ● 四国 ● 九州 ●	<声>→<認識> <声>+<習得> 左「L」で右手「声」。左手「L」の外側で右手「信号」 言いながら文字がでる(光る3つ) 音声+文字 音声+文字を出す表現 声(音声)+通じる /声/ + /認識/ 手話「声」+手話「わかる」	◎ 創作手話	この言葉の特徴は、音を出したら、それが文字となって画面に表示されること。 →これを手話で表現すると、どこも似たようなものになる。 →シンプルに、分かりやすく、<声>+画面に文字が表示される が良い。 ⇒<声>+画面に文字が表示される表現 ※関東班・北信越班・東海班・近畿班の案を採用
4	見解	ただの思いつきの意見や、所見ではなく、結論のよ うな意見を述べること。		北海道 ● 東北 ● 関東 ● 北信越 ● 東海 ● 近畿 ○ 中国 ● 四国 △ 九州 ×	<考える>→<提案> <考える>+<示す> 「考える」+「方法」(1度叩く) はっきり+案 「見る」+「考え方」 「意見」の形で「い」の部分に「け」 まとめる+意見 △ 考え方	● 組み合わせ	<意見>と同じでいいか? →<意見>+<表明>の方が良いのでは? →広い意味では、「考え方」になる。 →例えば、「日本手話研究所の「見解」」は、「日本手話研究所の「考え方」」と同じ表し 方としても違和感はない。 ⇒<考える>+<方法> ※関東班・四国班の案を採用
5	なごワレ 親口令	体制側にとって不利となる情報を他言無用とする命 令。いわゆる口封じのお達し。 たとえば、企業秘密や人事情報のほか、不利な事 件資料などが外部に漏れないように通達される。 「親口令」とも書く。		北海道 ◎ 東北 ○ 関東 ● 北信越 ● 東海 ● 近畿 ● 中国 ● 四国 ● 九州 ○	<秘密>→口に鍵→<命令> 両手指先を向かい合わせでつまみ、弧を描く+両手で<命令> 「秘密」+両手で「指示」 両手に命令+し〜ん 口にチャックのしぐさ + 命令 「秘密」+「命令」 プライベート(秘密)+通達 /黙る/ + /指示する 左手手話「黙れ」 右手手話「命令する」	● 組み合わせ	だいたい<秘密>+<命令>のような表現になる。 →<秘密>は①<秘密C>人差指を口に付ける、②<プライベート>人差指を口の 前で横に動かす、③口にチャックを閉める、ような表現がある。 →多数決で②<プライベート>人差指を口の前で横に動かす →<命令>も、①人差指の指先を前に出す、②両手人差指の指先を左右同時に 出す、③両手人差指の指先を右左の順番で出す。の3種類があるが、どれがいいか。 →多数決で②両手人差指の指先を左右同時に出す、 ⇒<プライベート>人差指を口の前で横に動かす+両手人差指の指先を左右同時に 出す ※関東班・中国班の案を採用
6	セレモニー (ceremony)	儀式。式典。	<儀式(2009-62)> <式A(42-117)> <式B-礼(スポー 142)>	北海道 ア 東北 ア 関東 ◎ 北信越 ア 東海 ア 近畿 △ 中国 ○ 四国 △ 九州 ○	左<C>+右<式> 両手「セ」を左右に広げ、両手4指を向かい合わせに折る 掌を前に向け5指を開いた左右の手を左手を前にして前後に置き、右手 を手前に引く みんなに揃って礼 儀式の流用で指文字「C」+ 「儀式」 指文字「セ」+式 式典(学習辞典1-28) 左手手話「黙れ」 右手手話「命令する」	△ ラベル追加	これは今ある手話を活用したい。 →日本語の意味としては「儀式、式典」。 ⇒<式A><式B>にラベル追加 ※四国班の案を採用
7	お宮参り	赤ちゃんが生まれて最初の大きな行事。 赤ちゃんが無事に生誕1か月目を迎えたことを産土 神に感謝して報告します。初宮詣(はつみやもう で)とも言います。通常、単に宮参り(お宮参り)と いうと初宮参りのことを指す。		北海道 保 東北 ● 関東 ● 北信越 ● 東海 ● 近畿 ○ 中国 ● 四国 ● 九州 ●	<宮>→<お参り> <赤ちゃん>+<神> 赤ちゃんを胸の前で抱える仕草をしてから、渡すように前に出す+「お 参り」 赤ちゃん+参り 「宮」+二回たたく 「赤ちゃん」+右手で着物を羽織る様子 赤ちゃん+お参り /宮/ + 子どもを抱いて一礼する様子 手話「赤ん坊」+手話「お参り」	● 組み合わせ	そのまま表現するなら<宮>+<お参り>だが、意味としては赤ちゃんに関する大き な行事なので、<赤ちゃん>は表現する必要がある。 →<赤ちゃん>+<お参り>よりも、<宮>+<赤ちゃん>の方がしっくりくる。 →単に<宮>+<赤ちゃん>とするだけでなく、神様に対して御礼を申し上げる様子 も必要。 →<赤ちゃん>を抱えながらお辞儀する表現もあった方が丁寧。 ⇒<宮>+<赤ちゃん>(赤ちゃんを抱えながらお辞儀) ※四国班の案を採用
8	マゴイ 境内	神社や寺院などの宗教的な施設が持っている敷地 のことで、神社であれば入り口に鳥居が置かれて いたり、寺院であれば門があったりします。 はつきりと区切られていない場合もあり、施設によっ ては敷地の中の特別な場所だけを境内と呼ぶこと もあります。		北海道 ア 東北 ○ 関東 ● 北信越 ● 東海 ● 近畿 ○ 中国 ● 四国 ● 九州 ○	左<宗教>+右<辺り> <神>+ (左手を残して) <庭> 「門」+左手を残したまま掌を下に向けた右手を水平に回す お寺+庭(回り) 手を合わせ、小さく円 「門」+「囲む」 神社+内 /祈る/ + その手で四角く囲む様子 左手手話「拜む」 右手手話「場所」	● 組み合わせ	北海道班・東北班・東海班の案がしっくりくる。 ⇒<神>(左手を残して)<庭> ※北海道班・東北班・東海班の案を採用
9	オアシス(Oasis)	①砂漠中で、水がわき樹木のはえている緑地。 ②(比喩的に)憩安となる所。 (例:「都会のオアシス」など)		北海道 ①◎ 東北 ○ 関東 ● 北信越 ◎ 東海 ◎ 近畿 保 中国 ● 四国 ● 九州 ○	①<土地>→丸 ※広い土地の中に水辺がある様子 ②<心地よい> 左右両手で○をつくり、<休憩>の動作 A.「砂漠」+両手2指で水平に輪を作り置き、その場所で両手を向合せ て10指を揺らめかせながら交互に上下に動かす(木が生える様子) B.右手で胸を上下に撫でる(気持ちよい)+「場所」 縦を指文字の「お」を休憩 指文字「お」、腕元で「池」 楽しむ ゆとり(ゆったり)+場所 両手で/お/ + その手を左右に開く(ゆったり) 左手手話「快い」 右手手話「場所」	● 組み合わせ	「砂漠にある緑地」と「安らぎのある場所」の両面で使える表現にしたい。 →共通しているのは、「心地よい」 →また、両方とも「場所」 ⇒<心地よい>+<場所> ※関東班の案を採用
10	チェーン店	本部が直接経営するスタイルをとっている。つまり 直営での店舗となります。店長も従業員と同様、本 部からの「雇われ」という形式で働くこととなります。 (フランチャイズ店は、本来本部となるフランチャイ ザーと加盟店によって成り立っています。つまり、加 盟店ひとつひとつにオーナーが存在しており、基本 的にはそれぞれが独立して営業する形をとってい ます。そのうえでフランチャイザーから商品や流通、 サービスといったサポートを得ている)		北海道 ● 東北 ア 関東 ◎ 北信越 ● 東海 ア 近畿 ● 中国 保 四国 ア 九州 △	<支部>→<店> 左で「チ」から右手5指が広がる 両手2指の輪の指先をつけてから、右手の輪を前方に3回転かす。 鎖+店 支社の流用で、店 支部+「店」 チェーン(鎖)+店(中国ブロックで使っている表現) 左人差し指につけた右手を前方に数回出し /店/ 手話「支部」(九州地方で使っている)	保 保存手話	これは各地で保存手話が見られ、<鎖・チェーン>(両手二本指を横に二回転させる) +<店>と表現する者が多い。 ⇒<鎖・チェーン>(両手二本指を横に二回転させる)+<店> ※中国班の案を採用 あわせて、「支部」は、「ろう協の支部」等の時にろう者から見られる表現を採用 ⇒(つまんだ両手5指の指先をつけて右手を前に出す) 「支店」も同じく、ろう者から見られる表現を採用。 ⇒(つまんだ両手5指の指先をつけて右手を前に出す)+<店>
11	バスターミナル(bee terminal)	乗合バス(路線バス)の系統ごとなどに乗車できる よう複数設置されているバス停留所。多くのバス系 統の起終点や経由地となっている。鉄道の駅や駐 車場、住宅地や商業地などと合わせて作られること が多い。 「バスセンター」や、東北地方の宮城県周辺では 「バスプール」とも呼ばれる。	<バスターミナル>の1 動作目OKか? 別表現を検討する か? 再度、検討をお願い します。	北海道 ● 東北 ● 関東 ア 北信越 ア 東海 ● 近畿 ア 中国 ア 四国 × 九州 ○	<バス>→<ターミナル>※バスターミナルの表現は合わない 但し東京新 方手話なら別枠とする <バス>+広げた5指の指先を向け左右から中央に 「バス」を表現、左手はそのままの位置で右手を右に小刻みに動かす (1台ずつバスが並んでいる様子) バス+交通回る(交通のイメージ形) バス+ターミナル 「バス」の手話で半円を描くように回す バス+指文字「た」で建物を表現(2種類あり) ※「バスターミナル」の1動作目の表現は「ルーパバス」(鳥取) /バス/ 水平に円を描く 左手手話「バス」 右手手話「建物」	◎ 創作手話	<バスターミナル>の1動作目がしっくりくるので、この表現を採用。 ⇒<バス>を水平に大きく円を描く ※近畿班の案を採用
12	立憲	憲法を制定すること。	<加憲(2008-74)> <改憲(2008年6月 採決)>(米委員) <違憲(2015-16)> <立法(2008-20)>	北海道 ア 東北 ● 関東 ● 北信越 ● 東海 ● 近畿 ア 中国 ● 四国 ● 九州 ●	左<憲法>+右<決める> ※参考立憲法 <憲法>+<決める> 「憲法」+「決める」(2指を掌に叩きつける) 憲法+認める 憲法+決める 「バス」の手話で半円を描くように回す /法律/ + /決める/ 手話「憲法」+手話「決める」	● 組み合わせ	「憲法を制定する」という意味なので、これをそのまま表す表現が適している。 ⇒<憲法>+<決める>・<制定> ※東北班・関東班・東海班・中国班・四国班の案を採用

13	合意	憲法の趣旨にかなっていないこと。憲法の規定に違反していないこと。	北海道 ア 両手<憲法>の手を離した位置から近づけ上下に重ねる ※<合う>の動き 東北 ● <憲法>+両手2指を合わせる 関東 ● 「憲法」+「合理」 北信越 ● 合理的配慮(合わせる)+憲法 東海 ● 憲法+合う 近畿 ア 「憲法」を「合理的配慮」のように動かす 中国 ● 憲法+きちんと従う 四国 ● /憲法/ + /合う/ 九州 ● 手話「憲法」+手話「合う」	● 組み合わせ	「憲法の趣旨に合う」という意味なので、これをそのまま表す表現が適している。 ⇒<憲法>+<合う> ※東海班の案を採用
14	重任	のしかかるように押さえつける強い力。 (例:「悪税の重任にあぐら」など) また、過剰な期待などの精神にかかる負担、つまり「プレッシャー」やストレスの意味で用いられる事が多い。	北海道 ◎ 右<厚い>を左肩に乗せ、左肩を下げる 東北 ア 両肩に両手を乗せ、全身がやや後ろに反る 関東 ア 両手で「責任」を表現し、つらい表情でのけぞる 北信越 ◎ 両手に負担が重い 東海 △ プレッシャーと同じ 近畿 × わたしたちの手話学習辞典Ⅰ p447 中国 ○ 「負担」を両肩で(前のめり) 四国 学習辞典1-447 九州 △ 手話「負担」(ややオーバーに)	ア アレンジ	「プレッシャー」に近い言葉だが、「プレッシャー」の方が「抑圧される」意味が強い。 →別の表現の方が望ましい。 →「負担が重い」ということなので、両肩に負担がかかる表現が適している。 →その際、前のめりになるか、後ろに反るか、どちらが良いか？ →多数決で、前のめりに決定 ⇒両肩に<責任>(前のめりに) ※中国班の案を採用
16	エンディングノート	判断力・意思疎通能力の喪失を伴う病状にかかった時や、人生の最終章を迎えるにあたりご自身の思いやご希望をご家族などに確実に伝えるためのノートです。最後のセレモニーなどをご自分の希望通りに執り行ってもらうために…。 遺言書とは異なり、法的な力はありませんが、残されたご家族が困らないように書き残す人が増えているようです。 (介護が必要になった時に希望すること、墓園措置を望むかどうか、財産・貴重品に関する情報、葬儀に対する希望、相続に対する考え方、プロフィール・自伝等々) ※「遺言書」とは、自分に万が一のことがあった時に、自分の財産をどうするか(誰にどのくらい相続させたいか)の意思を書き遺しておくもの。法的な根拠があり、死後に効力を発揮します。	北海道 ● <生涯>→<ノート> 東北 ア <人生>を左手少し前で止め、ノートに書く仕草 関東 ア 「最後」の表現で右手指先を左手掌の手前で止める+左手掌の上で右手で「書く」 北信越 ● 生涯+手のひらで書く 東海 ● 最後+ノート 近畿 ● 「生涯」+「本」 中国 ● 生涯+残す+ノート 四国 ● /生涯/ + 書く/ 九州 ● 手話「個人」+手話「遺言」	◎ 創作手話	この言葉の意味は、人生の終末期において、自らに関することをノートに記すこと。 →<ノート>の標準手話は、冊子を開く+それに書き込む だが、これをそのまま取り入れると煩雑になる。 →単純に「書き込む」の表現だけでも差し支えない。 →これまでの人生を振り返る意味で、<生涯>とするか、振り返っているのは終末期であることが分かるようにするか？ →<生涯>の方が適している。 ⇒<生涯>+<書き込む> ※北海道班・東北班・四国班の案を採用
17	腐れ縁	離れよう、縁を切ろうとしても断ち切れない、好ましくない関係。 でも、中にはまたまた偶然が重なって、それが理由で一緒に過ごすことが多いということもあります。 悪人同士なら、お互いに好きか嫌いかの意思表示をして付き合いますが、友人同士の場合は、いちいち「友達になろう」なんて確認したりしません。 友達の中には、たまたま同じ学校で同じクラスだった人がたまたま就職先が同じだったなんてことで関係が続くこともあります。	北海道 ○ 両手<縁>+動き<ずっと> 東北 ● <仕方ない>+<縁> 関東 ア 両手の親指と薬指をつなぎ合わせ左右に小刻みに揺らす。 北信越 ● 古い+縁 東海 ● ぐさい+縁 近畿 ア 「縁」ずっと続ける 中国 ● 古い+一緒 四国 ● 首をひねりつつ /縁/ 九州 ● 手話「いじめる」+手話「仲良く」を前方へ出す。	◎ 創作手話	近畿班の案(<縁>をずっと続ける)が視覚的にも意味的にも適している。 →ただ、「縁を切ろうとしても断ち切れない」の意味もある。 →四国班の「<縁>を小さく左右に揺らす(切りたくても切れない表情で)」が分かりやすい。 →アレンジして、左側下方で<縁>を小さく左右に揺らす(切りたくても切れない表情で)がより分かりやすい。 →多数決でこの表現に決定。 ⇒左側下方で<縁>を小さく左右に揺らす(切りたくても切れない表情で)
18	お節介	かえって迷惑になるような余計な世話をやくこと。また、そのような人やさま。(例:「お節介な人」「いらぬお節介をやく」など)	北海道 ● <助ける>→<迷惑> 東北 保 頬からつまみだす指を勢いよく開く 関東 ア 左手の甲を右手で叩き少し浮かせて前に2回出す 北信越 ○ 追い越して世話する 東海 ● 迷惑+世話 近畿 ア 「助ける」右手を強く押し倒す 中国 △ 介入、手出しなど同じ表現 四国 ア /世話をする/ を前方に出しながら表現する 九州 保 『手話学習辞典』360P、上段。	△ ラベル追加	使うことも多い言葉なので、なるべく表しやすい手話を。 →「かえって迷惑になる、手出しをする」という意味では、一番近いのは、<介入> ⇒<介入>にラベル追加 ※中国班の案を採用
19	取り柄	とりたててよいところ。特に役立つところ、長所。(例:「向の取り柄もない」「人間どこかに取り柄があるものだ」など)	北海道 ● <得意>→<部分> ※参考<長所> 東北 ● <良い>+<褒める(可愛い)> 関東 ● 「良い」+「面」(掌を手前に向けた左手の甲を右手で撫でる) 北信越 ○ 得意を身につける 東海 ● それだけ+得意 近畿 △ 「得意」 中国 保 自慢 四国 ● やや傾きながら /得意/ 九州 △ 手話「得意」	△ ラベル追加	これは保存手話があるはず。 →本当にその人の長所を見ている時もあれば、皮肉でいう時もある。 →総合的に使えるのはどんな表現か検討したい。 →なるべく簡単な表現が良い。 →<得意>と<良い>がある。 →<良い>のほうが幅広い。 →多数決で<良い>に決定。 ⇒<良い>にラベル追加
20	功を奏する	物事の結果や成果があらわれること。結果が出る。	北海道 ● <手柄>→<表す> 東北 ○ <成功>+左掌を見せ、右人差し指で指す示す 関東 ● 「成功」+「証拠」 北信越 ○ 得意を身につける 東海 ● 成果+あらわす 近畿 △ 「成功」 中国 ● 成功+表現 四国 ● /成功/+ /表現する/ 九州 ● 手話「苦勞」+手話「表す」	保 保存手話	そのまま表すこととして、<成功>+<表す>とすることでOK? →もって適している手話があるのでは？ →ろう者によく見られる表現(拳を鼻の前から右上にあげる)がしっくりくる。 ⇒拳を鼻の前から右上にあげる また、一般的に使われている<成功>も、この言葉に使える。 ⇒功を奏するB…<成功>にラベル追加 ※近畿班の案を採用
21	異例	いつもの例と違うこと。例のない、珍しいこと。(例:「異例の昇進」「異例の披露」「今年の夏は異例の暑さだ」など)	北海道 ○ 左<例>+右<意外> 東北 ○ 立てた左掌に右人差し指を右から付ける+<無い> 関東 保 右手人差し指を右上から正面へ下ろす+「無い」 北信越 保 顎の下にたたく(石川県・富山県の保存手話) 東海 ● 珍しい+例 近畿 × 前後の文章によって表現が変わるので 中国 ● 外れる(「案外」だと長くなるので)+珍しい 四国 保 保存手話「いままで」+「ない」 九州 ● 手話「普通」+手話「違う」	保 保存手話	北信越班の案(顎の下にたたく) ※石川県・富山県の保存手話 →保存手話だが、一般的に使えるかどうか。 →方言性が強い。 →保存手話は見ても意味が分かりやすければ採用、一般的に分かりにくければ保留とする。 →東北班・関東班・四国班の案が分かりやすい。 ⇒<ずっと>+<顔末・顔末>+<無い> ※東北班・関東班・四国班の案を採用
22	アスリート	語源はラテン語の「賞をわらって競う人」を表す言葉。したがって、スポーツにて賞を狙う人をアスリートと呼びます。英語では「選手」という意味で使います。 「賞のために戦う」という意味合いが強いので、トップになるべく戦っている選手をアスリートと呼ばれます。ただ「運動をしているだけ」はアスリートとは言いません。その中でも上位者は「トップアスリート」と言い、「プロ選手」に近い意味合いになります。	北海道 ● <選手>→<主> ※もともと<選手>の右手はアスリートの「ア」から出来ているのでそのまま使用 東北 ● 指文字「ア」+<選手> 関東 ア 「選手」を2回 北信越 ● 最高+選手 東海 ア 指文字「あ」+選手 近畿 △ 「選手」 中国 ● 一流+選手 四国 ● /メダル/ + /選手/ 九州 ● 手話「トップ」+手話「選手」	△	意味としては、「選手」とほぼ変わらない。 ⇒<選手>にラベル追加 ※北海道班・近畿班の案を採用
23	熟成	①成熟して十分なころあいに達すること。(例:「機運が熟成する」など) ②魚肉・獣肉などが酵素の作用により分解され、特殊な風味・うまみが出る。発酵を終えたあとそのままにし、さらに味をならすこともある。なれ。(「発酵」は外からの微生物の酵素で分解すること、で、「熟成」は自身の持っている酵素で分解を行うことをいう)	<こうじ>・2010-41 <発酵>・2017-77 <熟す(2008-91)>	△ ラベル追加	⇒<熟す>にラベル追加 ※ゆっくり表す
24	醸成	①原料を発酵させて酒や醤油などをつくること。醸造。 ②ある状態・気運などを徐々ににつくり出すこと。(例:「社会不安を醸成する」など)	北海道 ①◎ ②△ 東北 ● <発酵>+<変わる> 関東 ア 左手拳を甲上側で置き親指側に掌を上にした右手の指先を2回当てる(パクリアを与える)+「醸まる」 北信越 ◎ 跳ね上がりながら熟す 東海 ● 醸す+満たす、すこしずつ大きく 近畿 ア 「発酵」をアレンジして、途中まで 中国 ● 醸む(少しずつ)+変わる 四国 ● /発酵/ + /成る/ 九州 ● 手話「あわ」+手話「変わる」(ゆっくり表現する)	△ ラベル追加	⇒<発酵>にラベル追加 ※ゆっくり表す

25	外来生物	<p>もともとその地域にいなかったのに、人間の活動によって意図的・非意図的に持ち込まれた生物種。外来種。</p> <p>※外来生物のうち、特に人間の健康や在来種の生態系などに害を及ぼす、またはその可能性があると考えられる生物のことを「特定外来生物」という。</p> <p>特定外来生物は、原則として輸入、飼育栽培、移動などが禁止されている。野生化した個体を発見した場合に捕獲して持ち帰る、といった行為も禁止されている。国や自治体は必要に応じて野生化した個体の防除を行っている。</p> <p>特定外来生物に指定されている生物の例として、カミツキガメ、ブルーギル、セアカコケグモ、ミズヒマワリ、オオハンゴンソウなどがある。</p>	<p>※最近、毎日のようにニュースや新聞で話題になっているのは「アリ」</p>	<p>北海道 ● &lt;外国&gt;→&lt;生物&gt;</p> <p>東北 ○ (飛び込む形で) &lt;来る&gt;+&lt;生物&gt;</p> <p>関東 ● 離れた位置で「生物」。2指でつまんだ形にした両手をその位置から自分の手元に動かす</p> <p>北信越 ◎ 両手にミサイルのような表現+生物</p> <p>東海 ● 枠外+生物</p> <p>近畿 ● 「国」+外から+「生物」</p> <p>中国 ○ 外から来る生物</p> <p>四国 ● /発音/ + /成る/</p> <p>九州 ● 手話「来る」+手話「生物」</p>	● 組み合わせ	<p>&lt;生物&gt;の手話はある。</p> <p>→&lt;外来&gt;の手話をどうするか？</p> <p>→「外からやってくる」ので、人差指が中に入ってくる動きが良い。</p> <p>→やってくるのは一か所とは限らないので、両手で表すこととして、「様々なところからやってくる」意味を出す。</p> <p>⇒(両手人差指が中に入ってくる動き)+&lt;生物&gt;</p> <p>※北信越班・中国班の案を採用</p>
26	グッズ	<p>小物。雑貨。商品。品物。(例:「パーティーグッズ」など)</p> <p>「万博記念グッズ」「パンダ歓迎グッズ」など、特定の人物、催し、設備等にちなんで用意された雑貨類をいうこともある。</p>		<p>北海道 ○ 右&lt;G&gt;+動き&lt;品&gt;</p> <p>東北 ◎ 左掌の上に右手&lt;物&gt;をくなくでも&gt;の動きをする</p> <p>関東 ◎ 左手は親指と4指を向い合せて軽く曲げる。その間で右手「物」を2回</p> <p>北信越 ● 関係+品</p> <p>東海 ア 指文字「&lt;」+品</p> <p>近畿 ア 「品物」上の部分を指文字の「グ」に変える</p> <p>中国 ア 指文字「グ」+いろいろ</p> <p>四国 ● /品/ + /いろいろ/</p> <p>九州 保 手話「材料」(九州では「グッズ」として使っている)</p>	● 組み合わせ	<p>「アイテム」とは違った意味。</p> <p>→小物や雑貨から商品まで、色々ある。</p> <p>→班からの案の中では、①&lt;グ&gt;+&lt;品&gt;、②&lt;グ&gt;+&lt;色々&gt;がある。</p> <p>→多数決で②に決定。</p> <p>⇒&lt;グ&gt;+&lt;色々&gt;</p> <p>※中国班の案を採用</p>
27	ID	<p>システムの利用者を識別するための符号のこと。一般には英字や数字を組み合わせて使う。インターネットやサーバーにアクセスするときに、ユーザー名やパスワードを入力し、サーバーはこれによって正当な利用者であることを識別する。</p>		<p>北海道 ア 左&lt;I&gt;T&gt;+右&lt;D&gt; ※参考&lt;I&gt;T&gt;</p> <p>東北 ● アルファベット「I」+「D」</p> <p>関東 ◎ 左手の人差指、小指を立て人差指に右手の親指と人差指の指先を付けて、Dの形にする</p> <p>北信越 ○ H+Dの形</p> <p>東海 ● I+D</p> <p>近畿 ア 「I T」 TをDに表現</p> <p>中国 ア 片手の小指「I」と人差し指を立て、もう片手を人差し指に付けて「D」をあらわす「I TやD V Dと似ている」</p> <p>四国 ● /I/ (小指) + /D/ (人差し指) に右手の形を合わせて</p> <p>九州 ○ 指文字 I と Tの合成</p>	○ 合成	<p>既存の手話&lt;I T&gt;がある。</p> <p>→これを参考にして表現する案が多かった。</p> <p>⇒ID…「IT」のTをDにして表現</p> <p>※北海道班・関東班・北信越班・近畿班・中国班・四国班の案を採用</p> <p>⇒ID…「IT」のTをCにして表現</p> <p>※東海班の案を採用</p>
28	ICT	<p>Information(情報) and Communication (通信) Technology(技術)の略称。</p> <p>ここでは、教科書がわりにタブレットパソコンを使ったり、遠隔地での医療技術を支援するなど、さまざまな分野で求められるサービスを実現するための情報通信技術のこと。</p>		<p>北海道 x 専門的な単語なので日本語あコンピュータ関連の方に良いアイデアをいただきたい</p> <p>東北 ● 左手で「I」と「C」右手で指文字「タ」</p> <p>関東 ● 指文字「I」「C」「T」</p> <p>北信越 ○ IとCをまとめて表現 最後にT</p> <p>東海 ア ITを流用し、C</p> <p>近畿 ア 「I T」 Cを追加表現</p> <p>中国 ● アルファベット指文字でI C Tを示す</p> <p>四国 ● 日本式アルファベットI C T</p> <p>九州 ○ 指文字 I と C と Tの合成</p>	○ 合成	<p>⇒ID…「IT」のTをCにして表現</p> <p>※東海班の案を採用</p>
29	タイトル (title)	<p>①表題。見出し。(例:「本のタイトル」など)</p> <p>②ある部門の最高記録を持つ者や、最優秀と認められた者に贈られる称号や地位。(例:「タイトルを失う」「タイトルをかけて戦う」など)</p>		<p>北海道 ①△ ②△ ①②ともに&lt;テーマ&gt;</p> <p>東北 ◎ やや右より上に、左右両手で「」の形をつくる</p> <p>関東 ア 曲げた両手人差指で狭く作った「」を上下に開く</p> <p>北信越 ◎ [ ]の表現</p> <p>東海 ア テーマを流用し、指文字「た」</p> <p>近畿 ア、△ ①「」と表現 ②「王」ラベル追加</p> <p>中国 ○ 手のひらの上のほうに「一」を付ける(見出しのイメージ)</p> <p>四国 ○ 顔の前でやや曲げた人差し指を親指を下におろす</p> <p>九州 ○ 手話「表題」の右手をアルファベット Tの手話にする。</p>	◎ 創作手話	<p>①表題・見出し、②称号・地位、のいずれにも使える表現を。</p> <p>→イメージとして、両方に共通するのは、掲げられた横幕にその名前が書かれていること。</p> <p>→これを、ろう者的な表現をどうする？</p> <p>→両手2指を「」の形にして向き合わせる。</p> <p>⇒両手2指を「」の形にして向き合わせる。</p> <p>※北信越班の案を採用</p>
30	コストパフォーマンス	<p>作業に必要な費用(コスト)と、その作業を実行するための能力(パフォーマンス)を比較したもの。少ない費用で高い能力を得られる場合は、「コストパフォーマンスが高い」といいます。</p>		<p>北海道 ● &lt;費用&gt;→&lt;効果&gt;</p> <p>東北 ● &lt;良い&gt;+&lt;得&gt;</p> <p>関東 ア 「得」(曲げた右手人差指を左手掌に当て手前に引く)+「効果」</p> <p>北信越 ◎ A:お金を上限し直す B:比べると金上がったり安く</p> <p>東海 ● 左手で金、右手で得る</p> <p>近畿 ア 「お金」+割合</p> <p>中国 ● アルファベット指文字「C」とパフォーマンス</p> <p>四国 ● 国際手話の指文字 C T</p> <p>九州 ○ 左手手話「払う」 右手手話「儲かる」</p>	● 組み合わせ	<p>&lt;コスト&gt;+&lt;パフォーマンス&gt;の組み合わせとするか、日本的な表現にするか。</p> <p>→組み合わせても、意味がずれて分かりにくい表現になる。</p> <p>→日本的な表現に。</p> <p>→案として出たのは、①&lt;費用&gt;と比べる、②&lt;払う&gt;お金に見合う</p> <p>→このうち、視覚的に分かりやすいのは、②。</p> <p>⇒&lt;払う&gt;(右手のみ)+&lt;合う&gt;</p>